

### 第3学年 総合的な学習の時間学習指導案

日 時 平成30年10月10日(水)【公開授業Ⅰ】  
児 童 3年1組 男16名 女20名 計36名  
授業者 天沼 淳子 宮田 幸司  
場 所 3年1組教室

#### 1 単元名「とびだせ! とばせ調査隊」～二子町の伝統や文化を知ろう～

#### 2 教師の願い

3年生は総合的な学習を初めて行う学年である。学習過程の基本的な流れを理解させながら、課題設定、情報収集、整理・分析、まとめ・表現する力を身に付けさせたいと考える。また、個人で考える場面、グループで交流し考える場面等を効果的に設定し、友達と関わりながら学ぶことで、それぞれのよさに気付かせ協働的に学ぶ態度を育てていきたい。

この単元は、二子町を実際に探検したり、地域の方に質問したりしながら、自然、商業、農業、行事、伝統、文化などにふれ、自分の住んでいる地域に対する愛着を深めることをねらいとしている。学習していく中で、二子町のよさ、地域の人々の努力や工夫に気付かせていきたい。そして、伝統や文化を大事にし、地域の行事に進んで参加しようとする心情を育み、二子町に関わろうとする態度を育成していきたいと考える。

#### 3 児童について

児童は、昨年度、生活科の学習で二子町の町探検を行っている。実際に商店を訪れたり、地域の方に話を聞いたりする活動を通し、地域に対して興味や関心が高まってきている。

3年生となり、社会科の学習で学区探検を行った。二子町を東西南北の4コースに分け、各コースを実際に見学し、土地の利用状況を絵や図、記号を使って地図に表した。それをもとに、分かったことや疑問に思ったことを出し合い整理し、総合的な学習における課題を設定した。課題を解決するために、地域の方に質問したり、グループで見学に行ったりする活動を行った。調べた結果は、整理して、グループ毎に模造紙にまとめた。初めての総合的な学習ということもあり、1学期は教師が教えたり、例を示したりしながら学習を進めてきたが、意欲的に活動している児童が多かった。

#### 4 題材について

二子町は、東西南北を緑に囲まれた地域である。山が少なく平地が多いため、水田や畑に適しており、作物がよく収穫できる土地である。さらに、周囲が平らな土地であるにもかかわらず、昔から湧き水が豊富で、地域の人々にとって大切な憩いの場となっていた。また、二子町は、他の地域に比べ多くの神社やお寺が存在するという特色をもっており、鬼剣舞や神楽などの伝統芸能も盛んで、火防祭など独自の行事を行う地区も多い。そんな自分たちが生まれ育ってきた地域の特色を多様な面から学習することは、子ども達にとって、より故郷を大切にしようという心情を育んでいくのに有効な題材であるといえる。

#### 5 単元の目標

探検や調査活動を通して、二子町を多面的な視点から見つめ直し、地域への愛着を深めるとともに、二子町のよりよい未来に向けて考え、これからの生活に生かそうとする。

#### 6 単元構想

※「単元の構想図」を参照

#### 7 本小単元について

##### (1) 本小単元の目標

二子町の伝統や文化について調べる活動を通して、二子町には昔から継承されている大切な伝統や文化があることを学び、地域のよさに気付くとともに、互いに関わりながらそのよさを生かそうとしていることに気付くことができる。

##### (2) 本小単元で身に付けさせたい資質・能力

技知 能識 ・	・ 伝統や文化の面から地域のよさに気付く。① ・ 伝統や文化は地域の人々の工夫や努力によって支えられていることに気付く。② ・ 伝統や文化と自分達の生活との関わりに気付く。③
思 考 力	<課題設定> ・ 二子町の伝統や文化について、課題を発見し設定する。④ ・ 1学期の調べ学習を活かして調査計画を立てる。⑤

・判断力 ・表現力等	<情報の収集> ・課題解決に必要な情報を見学や体験，インタビューから収集する。⑥
	<整理・分析> ・収集した情報を分類したり比較したり，関係付けたりしながら整理する。⑦ ・目的に合わせて伝える内容を選択する。⑧
	<まとめ・表現> ・内容を効果的に伝えるための方法を決める。⑨ ・内容を分かりやすくまとめる。⑩ ・内容を分かりやすく発表する。⑪
学びに向かう力・人間性等	・課題別調べ学習に進んで取り組む。⑫ ・課題別調べ学習に協力して取り組む。⑬ ・地域の方へ進んで質問したり自分の考えを述べたりする。⑭ ・集団内で積極的に意見や考えを交流しようとする。⑮ ・課題別発表で，進んで質問したり、意見や感想を述べたりする。⑯

(3) 本小単元の指導計画 (26時間)

過程	○主たる活動 ・具体例 (時数) 番号は資質・能力	評価規準 (評価方法)
課題の設定 (3)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>&lt;全体テーマ2&gt; 「二子町の伝統や文化を知ろう」</p> </div> ○第1部で共有した情報も参考に，伝統や文化面で自分が詳しく追究したい課題を決める。(1) ④ ○調べる方法を考え，調査計画を立てる。(2) ⑤	<b>【課題を設定する力】</b> ・自分の興味に合わせて，伝統や文化について調べたい課題を選択する。(学習カード) ・1学期の経験をいかしながら，自分たちで選んだ課題について，調査計画を立てる。(学習カード)
情報の収集 (6)	○グループごとに地域の方を訪問して情報を得たり，実際に体験したりする。(6) ⑥⑫⑬⑭  ・専門家に知識を教えていただく。 ・実際に舞の一部を習い体験する。 ・複数のお寺や神社を訪問する。	<b>【情報を収集する力】</b> ・聞いたり体験したりしたことを，メモや感想，図や写真として収集する。(学習カード・写真) <b>【学びに向かう力・人間性等】</b> ・疑問に感じたり気が付いたりしたことを，質問したり感想を発表したりしようとする。(発言・振り返りカード)
整理・分析 (7)	○集めてきた情報を個人で分類してみる。(2) ⑦ ○集めてきた情報をグループで見出しを付けて分類する。(2) ⑦ ・メモしてきた内容を項目ごとに分ける。【本時】 ・撮影してきた写真を項目ごとに分ける。 ○分類した情報を関連付ける。(2) ⑦ ○まとめる内容と方法を検討する。(1) ⑧⑨⑯	<b>【整理・分析する力】</b> ・収集してきた情報をKJ法で項目ごとに分類したり，撮影してきた写真と文章を関係付けたりしながら情報を整理する。(学習カード・観察) ・項目ごとに整理した情報を比較して共通点や相違点等を分析する。(観察・発言・学習カード) ・相手意識をもち，効果的な掲載内容について，発言したり書いたりする。(観察・発言・学習カード)
本時 3/7		<b>【学びに向かう力・人間性等】</b> ・作業分担等をしながら協力して情報を整理している。(観察) ・情報を項目に分けたり関係付けたりする際に，友達の意見を聞いた

		り自分の考えを発表したりして、進んで活動しようとしている。 (観察・振り返りカード)
まとめ・表現  (10)	○分類した情報をもとにまとめる。(5) ⑩ ○発表原稿を書く。(2) ⑩ ○発表会をする。(2) ⑪⑬ ○学習を振り返る(1) ①②③	【まとめ・表現する力】 ・伝えたい相手の立場に立って、分かりやすい文章で説明を書いたり目的に合わせて写真や図を効果的に活用したりして、まとめる。 (観察) ・伝えたい相手のことを考え、話す言葉や掲示する写真や図を工夫しながら分かりやすく説明する。 (発表・原稿作成観察) 【知識・技能】 ・二子町のよさや地域の人々の努力や工夫、伝統・文化と自分たちの関わり等について気付いたことを、表現できる。 (振り返りカード)

## 8 本時の指導

### (1) 本時の目標

自分たちが見学で調べてきたことについて、情報を結び付けながら分類し、内容を整理することができる。

### (2) 本時の展開

段階	学習内容と活動	教師の支援・評価【資質・能力】
導入  5分	1 前時までの学習を振り返る。 2 本時の課題を確認する。  調べてきた内ようについて、なかま分けをしながら、ぜったい伝えたいことを見つけよう。	・前時に個人で整理した活動を想起し、本時の課題へつなげる。
展開  30分	3 仲間分けの仕方について確認する。 ・内容を考え、付箋を仲間分けする。 ・仲間分けが終わったら、小見出しをつける。  4 仲間分けをし、小見出しを考える。  <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p style="text-align: center;">グループ</p> </div> 5 仲間分けの仕方、小見出しのつけ方を交流する。 ・各グループの仲間分けの仕方、小見出しのつけ方を参考にし、修正や付けたしを行う。	・小見出しは、キーワードなどを使い、できるだけ短い言葉で表現させる。 ・仲間分けが難しい内容は、後で思いついたら分けるようにさせる。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto;"> <p><b>内容(2) 思考の手立ての工夫</b></p> <p>①用紙に付箋を貼りながら分類することで思考を可視化し、互いの意見を交流しやすくする。</p> <p>②他のグループの仲間分けの仕方、小見出しの付け方を交流し、自分達のグループで不足している点や修正した方がよい点に気付かせる。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto;"> <p><b>評価【⑦】</b></p> <p>付箋に書かれた内容の共通点や相違点を考えながら分類することができる。 (学習カード・観察・発表)</p> </div>

終末 10分	6 本時の活動をまとめる。 ・振り返りの視点に沿って振り返りを書く。 ・数名に発表させる。  7 次時の見通しをもつ。 ・次時の学習内容と活動を確認する。	・振り返りを書けずに困っている児童には、今日の学習で出来たことや頑張ったことなどを一緒に考え、助言する。
-----------	--	--

(3) 評価規準

	ねらいを達成している児童	努力を要する児童への支援	評価方法
⑦	○グループ内で付箋に書いた内容を読み合う中で、互いの共通点や相違点に気付き、分類することができる。	○友達の分類の仕方を参考にさせながら、話し合いに参加させる。	○思考ツール ○観察, 発言 ○振り返りシート
例 達 成 し て い る 子 の 具 体	○この内容とこの内容は、踊りに関することだから仲間だね。 ○「お面を付けて踊る」と「踊り方が難しい」は、両方とも踊りのことだけど、「踊り方」と「使われる道具」に分けてグルーピングした方がいいんじゃないかな。 ○この付箋のグループは、「歴史」というキーワードで結び付けられそうだね。 ○赤と白の「お面」の色の意味は、ぜったい伝えたいね。		